

2020 年度 青年部報告

本年度の青年部は、藤田真人さんと2名で活動を行いました。我々青年部の活動目的は、「子ども達とグアム地域のため」を中心に据え、毎年「グアム日本人会 秋祭り」という、大きなイベントを中心に活動をしておりました。しかし、本年度はコロナの影響から、誠に残念ではありましたが、開催を断念せざるを得ませんでした。そんな中、年度はじめに、佐藤会長より、「連携総括」という新しい枠組みでの組織づくりのお話があり、我々青年部は、教育部さんとともに「学校支援」という新たな目的を持ち、活動をして参りました。

コロナによるニューノーマルは、子ども達には大人以上に変化を求められました。そして、変化を強要された子ども達の「行為」に対して、我々大人たちには新しい「報い方」が求められました。その報い方は、時間を掛けた熟考ももちろん必要ですが、「用意できたよ、さぁお食べ」では子ども達が飢え死にしてしまいます。つまり、「作りながら、食べさせる」ことが大事になっていました。今までの教育計画の見直しを迫られるなか、ストレスシナリオの再策定を、運営しながら進められた、日本人学校の先生方には本当に頭が下がる思いで一杯でした。

人生の選択肢を広げ、多様な人生を可能にするのは「教育」です。来年度も日本人会として、子ども達の学びの場を広げる助力を目的として、日本人学校と協力しながら活動し、「秋祭り」を開催できる方法を模索して参りたい所存でございます。引き続きご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。有難うございました。

青年部部长 木村宏太郎